

常に「平和」をめざし、学びを大切に

昨日は75年前に広島に原子爆弾が投下された日であり、1～2時間目の時間を使い、1年生は美術室、2年生はICT教室、3年生は視聴覚室で平和学習をしました。

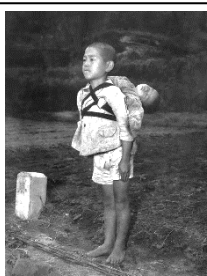
平和学習の内容

・1年生、2年生

NNNドキュメント「4,400人が暮らした町」
～吉川晃司の原点・ヒロシマ平和公園～

・3年生

NHK放送「平和記念式典」における松井市長の平和宣言文
「焼き場に立つ少年」



各学年の平和学習では、戦後75年間、私たちの国にとっては、戦争のない平和な生活が続いていること、そしてこれからも平和であり続けるために、平和を常に願い、学び続けることの大切さを学びました。特に、これまで75年間が平和であり続けたのは、当時の戦争を体験した人々が、二度と戦争を起こさないように多くの汗を流してこられた功績だと思えます。まさに、罪もない多くの家族や仲間たちが傷ついたり、命を落としたり、幸せな生活を奪われたりした、悲惨な経験を直にされた方々が今の平和な日本を築いてくれているのではないのでしょうか。しかし、年々戦争体験者も高齢化していく中、これからは戦争体験のない人々が、そうした戦争体験をされた方々の思いを引きついでいかなくてならないと思えます。

昨日の平和学習では、人権専門委員会が「ピースメッセージ」の取組を提案し、生徒一人一人が鳩型のメッセージカードに平和への願いを書いて、右図の広島原爆ドームの壁画に平和への願いを貼りました。

誰もが願う平和な世の中であるよう、一人一人が自分にできる平和な世界への取組を大切にしていきたいと思います。

3年生の平和学習の様子



“感謝”で1学期を振り返ってみましょう!(^^)!



新型コロナウイルス感染拡大防止による長い臨時休校で、授業日数が大幅に不足しました。そのため、1学期は7時間授業の日々でした。また、感染予防のため、ソーシャルディスタンスやマスクの着用、手洗いの励行など、常に感染危機への対応が常となりました。

こうした中、世界的に未だに感染の終息の見通しが立たず、嘉麻市や周辺の市町村でも心配される状況にあります。どうか生徒の皆さん、家族や仲間の命にかかわることなので、安心な日が来るまで決して気を緩めることなく予防に努めてください。

さて、今学期の結びに“感謝”をキーワードに振り返ってみてください。

私は、新型コロナに関して、生徒の皆さんの臨時休校中の学習や健康状態の管理、そして毎日の検温や3密対策の指導、放課後の消毒作業（部活動を含む）、そして中体連の交流大会が実施できたことなどに尽力いただいた先生方に“感謝”です。さらには、毎日の登校指導や安全でおいしい給食づくり、多くの本に触れることができる図書室、健康を管理する保健室などで毎日関わっていただく先生方にも“感謝”です。さらに、皆さんを家庭で支え学校に理解・協力をいただく保護者の皆様にも“感謝”です。最後に、生徒の皆さん一人一人に対して、感染予防に努めながら、仲間づくりや勉強、部活動に一生懸命頑張ってくれたことに“感謝”です。この“感謝”の集まりが碓井中学校の素晴らしい学校文化につながっていると思います。是非、皆さんも“感謝”のキーワードで今学期を振り返り、自分自身の成長に関わった方々に“ありがとう”の言葉を伝えることができると思います。

【保護者の皆様へ】

ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染拡大が続いておりますが、この半年間を振り返り、感染対策における臨時休校や感染予防のための家庭でのケア、中体連の交流大会でのご協力など、微に入り細に入りご理解・ご協力ありがとうございました。さらには、梅雨時の大雨対策で、生徒の安全確保のために学校まで迎えに来ていただく事もありました。重ねてお礼申し上げます。

さて、これから2週間の短い夏休みに入りますが、新型コロナに関しては家庭内感染の心配も言われています。どうか、子どもたちの日々の検温等健康状況を把握いただき、8月24日が始業式となりますが、ご心配なことがありましたらご一報いただきますようお願いいたします。

なお、本日の終業式同様、2学期の始業式も、感染拡大防止のため体育館の集会形式を取らず放送で始業式を行います。併せて、修学旅行については、2年生の保護者には面談等でお伝えしていますが、年明け2月に変更しております事を申し添えます。

